



奈良東ロータリークラブ 会報

Nara East Rotary Weekly Bulletin



2016-17 RI テーマ

通算 1234 回(本年度第 21 回)

12 月 7 日 本日のプログラム

卓 話

法務省奈良保護観察所 統括保護観察官

橋本 力様

本日のソング: 君が代・奉仕の理想

“夢を語り、^{いま}現在を刷新”
Review from the future and Renew

2016-17 地区スローガン

会 長	中 村 栄 一	創 立	1990 年 9 月 12 日	事務局	〒630-8115
副 会 長	梶 本 真 也	例 会 日	毎週水曜日 18:00～		奈良市大宮町 2-1-1-205
幹 事	谷 口 宗 彦	例 会 場	ホテル日航奈良		TEL 0742-30-5511
会場監督	喜 多 永 治		TEL 0742-35-8831		FAX 0742-30-5512

出席報告

11 月 9 日 第 1231 回修正

会員数	37 人
出席免除者数	17 人
出席義務者数	30 人
欠席者数	11 人
出席者数	26 人
補填者数	3 人
修正出席者数	29 人
出席率	96.67%

ニコニコ報告

中村栄一会長 郡山東 RC 訪問、お疲れさまでした。

谷口宗彦君 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。郡山東 RC 往訪、皆様お疲れさまでした。

荻田義雄君 ご無沙汰しています。

北山勘解由君 本日情報集会発表よろしく願いいたします。福島旅行お世話になりました。

泉谷良宏君 郡山東 RC 訪問の皆様、お疲れさまでした。中東委員長お世話ありがとうございました。

岩本金悟君 天理教の修養科三ヶ月を終了致しました。大変意義ある三ヶ月でした。

黒田有紀君 情報集会第 4 班の発表をします。

梶本真也君 福島県郡山東 RC 訪問、有意義な 2 日間でした。大変有り難く感謝いたします。

矢田武博君 郡山東ロータリーさんには大歓迎を受けました。お疲れさまでした。

木平正君 昨日インフルエンザワクチンを打ちました。まだの人は早い目に！！

倉本堯慧君 福島県郡山東 RC との合同例会及び会津の旅、楽しかったです。

服部彰夫君、前田隆一君、西田正秀君、野崎充亮君、前田武君

本日、情報集会発表よろしく願いします。

幹事報告

- ・次週は年次総会を開催します。定足数の関係がありますので、必ず例会にご出席ください。
- ・地区から、ラオスポリオミッション寄付の御礼が届いています。
- ・五條ロータリークラブ会長に、下村卓副会長が就任されました。
- ・本日配付のガバナー月信12月号4頁に、地区国際奉仕委員長を務める浦島会員の「私と国際奉仕活動」いうタイトルのロータリーモーメントが載っています。

委員会報告

●広報・雑誌委員会 西田委員長

今月もロータリーの友が届きました。RI 会長のメッセージは言うに及ばずですが、福島ヤクルト販売の社長で福島商工会議所の会頭も務めておられる渡邊さんの記事など興味ある内容です。是非皆さんも空いた時間にお読みになって下さい。

例会報告

●第1回情報集会発表

【第1班】

日時:平成28年11月25日(金)

場所:枯淡

リーダー:梶本

サブリーダー:谷口

出席者:稲田、川口、喜多、倉本

まずは、梶本リーダーから、今年4月に開催された国際ロータリー2016年規定審議会にて、クラブ関係の規定につきクラブに柔軟性を与える変更がなされた経緯、変更内容の説明に続き、時間の関係上、テーマ4つのうち、例会頻度及び入会金に重点を置き、出席者の皆さんが順次意見を発表しました。

①例会頻度について

・毎週(月4回)例会に出席する義務を負うことの説明を受け、了解した上で入会したので、毎週例会に出席することが当たり前であり、会員増強のために例会頻度を減らすことには反対である。会員増強だけではなく、退会防止にもクラブとして対策を講じるべきである。

・毎週(月4回)例会に出席することが自分の中で当たり前になっている。例会を月2回に減らすと、例会にどうしても出席できないことがあると、月1回しか例会に出席できないし、例会に出席して他の会員の顔を見に来ているのに、顔を見ることができない。毎週例会があると、欠席しても翌週出席して親睦を図ることができる。

・ガバナー補佐として担当する県下7クラブは、「今までの例会頻度で良い」というクラブが多い。例会で顔を合わせることで親睦を図ることができるし、例会回数を減らすとニコニコが集まらないというメリットがあるので、従来通りの例会頻度で良いと思う。会員増強は、女性会員を入れて頑張ろう！

・例会回数を減らす必要はなく、毎週例会開催で構わない。毎週例会で顔を合わせることで、親睦を図り、コミュニケーションを取り、クラブとしての事業も力を合わせることができる。

・皆さんと同じ理由で、毎週例会開催で良い。果たして例会回数を減らして入会者が増えるだろうか。

・他の月2回開催、月1回開催の会に所属しているが、それなりに交流を図れているので、毎週例会を開催しないと親睦を図ることができないわけではないと思う。例会日とは別の日に奉仕事業やクラブ事業をするのではなく、奉仕事業やクラブ事業を例会にして多数の会員に参加してもらうようにするなど、月1回移動例会にすることはどうか。そうすることで例会費も減るであろう。

②入会金について

・入会金を徴収することが入会のハードルにはなるが、入会金は入会時にしか徴収せず、年会費よりは安い。だから、入会金自体は撤廃せず、入会しやすい体制作りとして、年度予算を満額使い切るのではなく、不要な支出を減らして、年会費を抑えることも検討に値する。

・例会での食事代など節約できるものがある。入会金が高額なら、クラブ運営に差し障りのない範囲で入会金を減額することもあり得る。

・ホテルで例会をしているのだから、例会開催にあたりそれなりの費用がかかるので、入会金を徴収するべきである。

・入会金を徴収してもしなくてもどちらでも構わない。

・入会金を負担したくないとの理由で入会しなかった人は今まで居なかったと思われる。現メンバーとの公平を図るため入会金は徴収するが、不要な支出を見直すことで、現メンバーも負担する年会費を抑え、入会者の経済的負担を軽減して会員増強に繋げるべきである。

・入会金が少しでも安かったら、入会時の負担軽減され、会員増強に繋がる。もともと、クラブとしての実質的な資産である余剰金が減ってきているから、たとえ5万円でも7万円でも構わないので入会金は徴収するべきである。

【第2班】

日時:平成28年11月21日(月)

場所:八寶

リーダー:伊東

サブリーダー:野崎

出席者:泉谷、岡島、中村、荻田、八尾、矢田、清水弘志

①例会頻度について

細則を変更して月2回にできるが、2、3回はもつてのほか、4回を守るべきとの意見多し。増強のために2回にするのはどうかとの意見があった。

クラブ活性化のためにも4回とするべき、最近少し緩んでいるように思うとの意見もありました。

②入会金について

細則でいつでも変更可、本来取るべき課金であり、10万円はよいところだ。なしにするとけじめがつかないとの意見がありました。

他クラブの動向に配慮して適宜変更すればよいとの意見もありました。

③会費について

年会費は必要経費だが、もう少し必要。

ニコニコで補うべきだが、やはり本当は会員増強によって補うのが望ましいのではないかと。

奉仕活動は金の掛からないものでありたい。例会場費用、事務局経費などを再検討してみてもどうかとの意見がありました。

④出席免除の要件

今の規定が望ましいものとは言えない、形骸化している。本来は健康上の理由以外は現実的では無いと思う。

ただ、実際の運用はもっと柔軟に対応すべきだとの意見がありました。



【第3班】

日時：平成28年11月18日（金）

場所：百楽

リーダー：上田

サブリーダー：中東

出席者：萩原、前田武、矢野、服部

①例会頻度について

例会数を減少することで、例会に要する経費も減少し、その結果会費をやすくすることが可能であるが、現在月4回の例会開催・会員参加により、会員相互の親睦が深められていることから、月4回の開催は原則とおりでよい。

②入会金について

地区平均は、8.2万。東クラブは10万。県下会長・幹事会で検討し安い方が良くもしいないが、県下統一金額としてもよいし、また、無としてもよい。

なぜRIは、入会金を不要としているのか、理解に苦しむ。新会員の獲得を目的としているならば、魅力あるロータリーとするのが先である。

再入会は、不要でよい。

③会費について

奈良県下平均は、27万である。2650地区では、一番高い会費となっている。

ニコニコ収入の減少で事業を含め会の会計は大変苦しい状態である、との意見に対し会の運営を考慮し活動を行えばよいとの意見もあった。

会員一人当たりのニコニコ相当額全額または、半額を会費に上乗せして会費徴収を行えば良いのではとの意見もあり、また、ニコニコ本来の趣旨に反するとの意見もあった。

会費を少なくする方法として、ホテルと交渉し食事費をおさえる。この場合、会員の反発が考慮される。昼の例会開催で食事費を抑える、例会参加者を便宜の方法で確定する方法、無断欠席者からのペナルティー徴収も考えられるが事務局、SA等が出席者数を把握する方法がよいのではとの意見もあった。

反対に、会の活動を活発に行い、会費を値上げする方向への意見もあった。

④出席免除の要件

RI規定では、年齢 + R歴 20年は厳しい。従来とおりで良いとの意見で一致した。

本情報集会参加者は、まもなく免除者となる1名を含め全員が免除者なので従来とおりとして、例会には通常と同様参加する旨一致した。

【第4班】

日時：平成28年11月18日（金）

場所：花小路

リーダー：西田

サブリーダー：黒田

出席者：海保、前田隆一、清水毅

リーダーである西田正秀がテーマである、1) 例会頻度について、2) 入会金について、3) 会費について、4) 出席免除について

世界中のロータリー地区の代表議員がロータリーの方針の見直しを行い、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をした。

2016年規定審議会の代表議員はクラブに多くの裁量を与えることに同意した。

なぜ、情報集会のテーマに採りあげられたかその理由を説明し、各テーマごとにそれぞれの意見を整理して聞き、今後のクラブの定款細則の変更に資するように資料として整えて、意見集約する旨の発言があった。

①例会頻度について

▲今のままで良い。例会は毎週あるものと思う。

それが親睦に繋がるメリットがある。

○現行の週1回が良い。仕事が忙しい時は大変であつたけれど、暇になった今となつては現状が一番良い。

◆会社がちょうど水曜日が休みで出席しやすい。気分転換にもなり多くの親交があり健康的でもある。月4回でもたまに自由に日を設定し増やしても良い。

◎年間スケジュールに入れ込んで行動しているので計画が立て易い。月に何回か日を設定し増やしても、減らしても良い。

■週1回が身体に沁み込んでいる。休みになると何となく落ち着かない。入会するときは毎週1回はつらいが、慣れると楽である。

②入会金について

▲安くなっている。敷居を下げたいのであろうが、なくす必要もない。ネームプレート他備品の準備も必要になる。

○なくても良い。余分な費用がなくわかりやすい。

◆入会金を拒否したことがあるのか。10万円程度は良いのでは。

◎初期負担は有っても良い。10万円は高くない。

■入会金がないから会員が増えるとは限らない。変更する必要がない。

③会費について

▲年間24万円単年度赤字にならないければ良い。特定の人が多く出金するのが良いのか？活動の中身を身の丈にする必要がある。赤字ならば年会費を増額するべき。

○ニコニコは月間1人 6,000 円程度するべきである、と教育されてきた。最低レベルの分を年会費に入れるべき考えもある。強制的なニコニコもあるべきか。正味必要とする金額は徴収する方法も考えられる。

◆計画ができるかは予算が実現されないと実行されない。それが特定の個人負担ではたして良いのか。やれないなら値上げする必要がある。

◎ランニングコストは現在の通り費やすなら40人以下で不足する。最低限を決めて、それ以上の必要経費は負担の分担をするべきである。飲食等の必要額はクラブ負担でなく受益者負担で進める必要がある。

■社会奉仕経費が多くかかりすぎている。良い事業でも考え直す必要がある。その年の会長がある程度負担するにしても、不足する時は増額する必要がある。

④出席免除について

▲出席免除がゆるくなるのは個人的には良い。この意見が出る背景がわからない。

改正が必要なのでしょうか。とはいえ、早く免除してもらえれば反対しない。

○どちらでもよい

◆健康で例会に出席できれば良い。これ以上は必要ない。

◎出席義務があるからここまで来られた。現在のままで良い。免除があると気が楽である

■あまり関心がない。

【ロータリー情報委員会 北山委員長より】

まとめとして、現状を肯定する意見が多かったように感じます。今後のよりよいクラブ運営に少しでも役に立てばいいと思いますので、戦略委員会、及び理事会での議論の材料として頂ければ幸いです。

参加頂いた会員の皆様、お疲れさまでした。



姉妹友好クラブ訪問報告

●11月26日～27日 郡山東 RC 往訪

訪問時の記事が福島民友に掲載されました

